七ヶ浜レポート　１１月

ボッケ祭り（１１月１２日開催）

感謝・復興への想い☆ボッケ祭り！

ボッケとは、宮城県七ヶ浜町の名物である「サカナ」です。七ヶ浜でボッケを食べてもらいたい！と、七ヶ浜の漁師であるＳさんが企画し、今回の「ボッケ祭り」を開催しました。

Ｓさんは、「復興へ向けて漁師が頑張らないと」「今まで助けてもらった人に恩返し」「漁でとってきた魚をみんなに食べてもらうことが漁師としての喜び」と、復興へと想いを馳せながら、みんなが美味しそうに食べるのを見て本当にうれしそうにしていました。

復興に向けて歩むためには、地元の人が必要不可欠。ボランティアは、地元の人と交流しながらお手伝いしていくことが大事だと実感しました。

地元の人達が一生懸命頑張って復興を目指しています。少しずつですが前へ、前へ進んでいます。

◆　◆　◆　◆　◆　◆　◆　◆　◆

RSY現地スタッフ・松永が在学中の大分大学学園祭「聡明祭」にて、ボッケ祭りの野菜の資金を集めるために、有志に協力していただき支援金を集めました。

その時に大分の皆さんからの応援メッセージを集め、美術科にデザインを依頼し、オリジナルの大漁旗の作成をしました。